

歯科商店社員のための pd & 0 Concept Orientation Course

- Part 1 二次カリエスの真実と原因
- Part 2 どうしてもpdが必要な訳
- Part 3 Dr.ビーチの生涯とSpaceline第1号の誕生
- Part 4 0 Conceptと臨床への応用
- Part 5 F3の分析例-歯ブラシ
- Part 6 pdピースからなるpdクリニック
- Part 7 歯科機械の必要性
- Part 8 質疑応答とフリーディスカッション



日程

2023年7月16日 (13:00~18:00)
17日 (9:30~16:00)
みはら歯科医院



特別講師

HPI元事務局長 小堀 弘美

pdp講師

MC 越智 豊 セティシャイ
中村 功 前村 学
三島 賢郎 三原 丞二
朴 セボム (OBS)

アシスタント

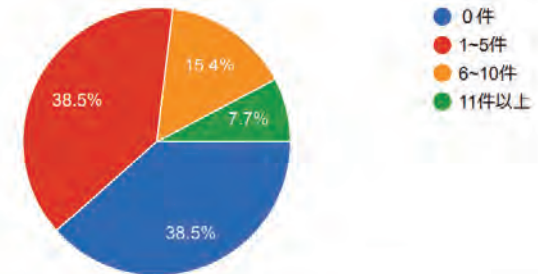
MPS 佐藤 由紀子

1

アンケートから

1.12 これまで勤務医から開業物件、設備、資金など開業相談を何件受けたことがありますか。

13 件の回答



2

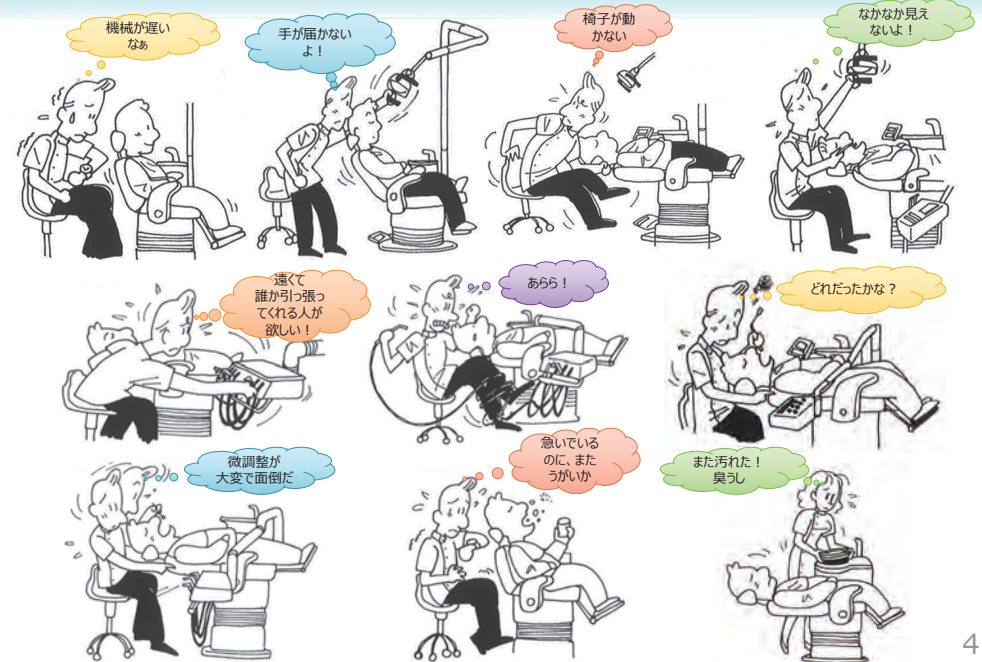
Barber Cycle

床屋 ⇒ チェアスタイルユニット ⇒ 床屋スタイル歯科医師 ⇒ 世界中の近代歯科の習慣



3

私たち歯科医師はその問題を意識せずに毎日悪戦苦闘！



4

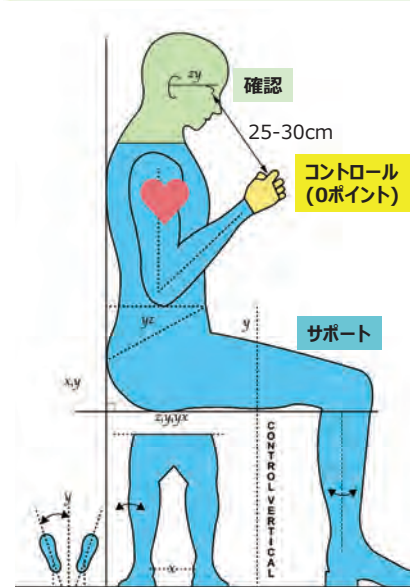
感覚の生理学 歯科の精密治療に必要な6つの感覚の大切順（BPKTAV）



2つの選択肢

	pd ユニット	デンタルチェア
診療体系	診療は人間を主体としたスキル・アキシスとコミュニケーションアキシスに基づいている	デンタルチェアの機能は診療のための人間を主体とした基盤と矛盾する
患者との関係	診療アキシスは望ましい人間の位置と相互関係から求められたための最も簡単な方法を提供	デンタルチェアの使用は望ましい人間の相互関係に矛盾する
スキル	スキル・アキシスはスキルを取得し、一貫した正確さを達成するための最も簡単な方法を提供	デンタルチェアの習慣はモータースキルとコミュニケーションスキルに矛盾する
感染症対策	タッチレスの簡潔な環境により、清潔で誤りの可能性が最も少ない診療を意味する	コンタクトを生みやすい環境は煩雑さと誤りの可能性を増加させる
腰痛とストレス	安定性は腰痛を防ぎ、注意散漫を避けるための最も簡単な方法を提供する	体の歪み、注意散漫と不要な決定が特徴
未来のテクノロジーの対応	ハイスギルが実現できる環境においてテクノロジーの統合は簡単で安定している	単体としての製品によりクリニックは乱雑になり、注意散漫が増える
生産性	患者を主体とした簡潔さにより時間が節約できる	デンタルチェアの煩雑な操作は時間の無駄を生む

pdコアポジションニング (精密作業時の身体のpd条件)



視覚による確認

明視距離(25-30cm)
直視、鏡視をシステムティックに使う

Fine Muscleによるコントロール

第1,2,3指で器具を筆グリップ
3本の指が器具に4点接触
第2,3指が密着
第3指でレスト
第1,2指のベクトルを認識

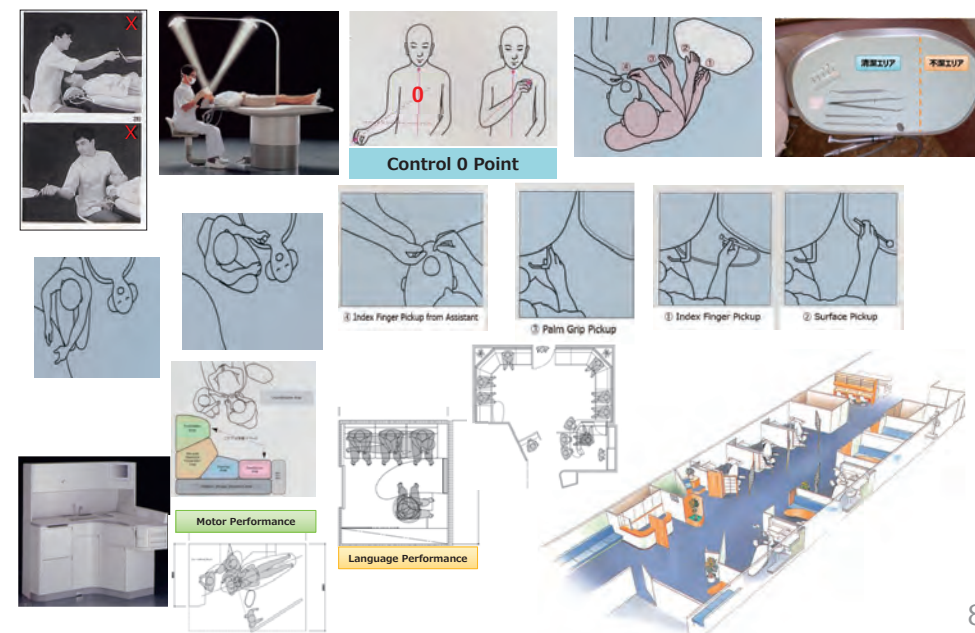
Gross Muscleによるサポート

足を邪魔するものはない
両足は側方に広げすぎない
膝の高さに座るまたは直立(Full Upright)
脊椎はねじらない
両肩は水平
肘は楽に下ろす
前腕は人差し指が明視距離(25-30cm)に一致する高さまで傾斜
= 心臓または脇下の高さ = 前腕が軽く感じる
(お腹の高さでは、椅子の原理で前腕が重くなる)
手首はまっすぐ(多少のアロワンスはOK)
作業点は正中
頭部は少し前傾
眼耳平面が水平、瞳孔線が水平

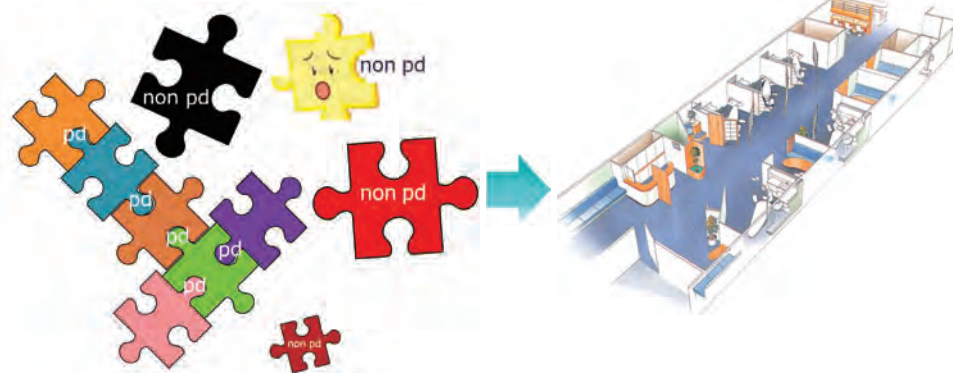
患者姿勢

水平 (Full Rest)またはまっすぐ座る (Full Upright) リクライニングなし

pdピースの導き出し方



pdクリニックはpdピースの集合体



pdクリニックには正しいピースを当てはめれば
経営のムリムダムラムジュンムチツジョが最小限に

「The Best We Know」の pd インストルメント

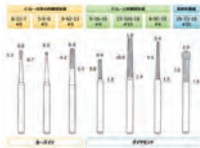


3Dのストレス

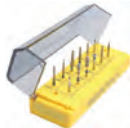
- 1 Decision
- 2 Discomfort
- 3 Distraction

Freedom of Choice (Decision)

Freedom from Choice
=The Best We Know



至れり尽くせりの多機能



Simple is The Best

pdクリニック



情報エリア



13

化粧コーナー



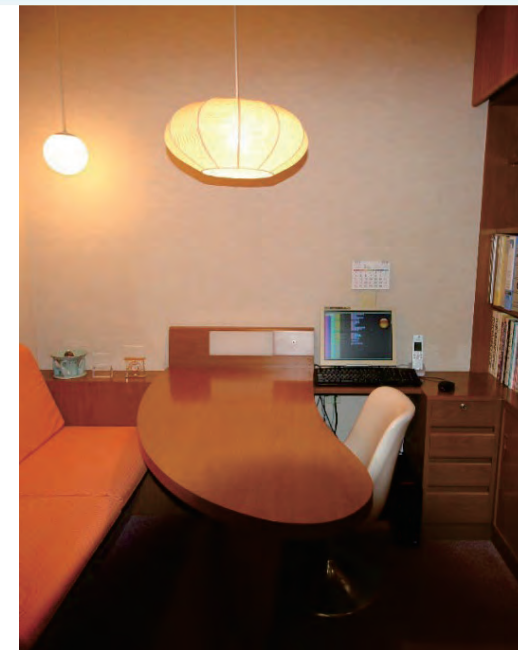
14

クイックチェックエリア（QC）、フィルム処理エリア



15

情報エリア（コンサルテーションルーム）

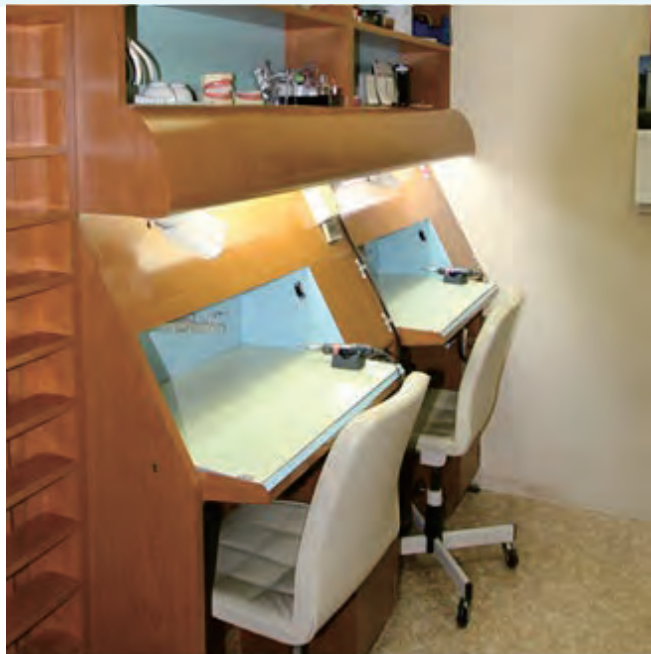


16

衛生の情報、実習 モニターリングエリア



ラボエリア



治療エリア



治療の流れ



pdと0コンセプト車輪であれば、楽に走れる

